

# バリュー投資 完全マニュアル

割安株上昇のチャンスを掴め

2023/03/08

# バリュー(割安)のターンが来ている

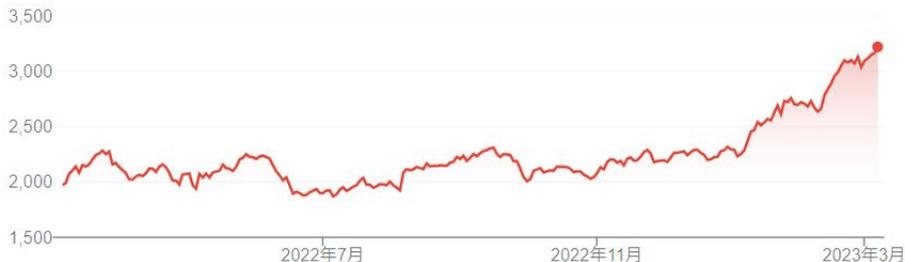
市場概況 > 日本製鉄

3,217 JPY

+1,244.50 (63.09%) ↑ 過去 1 年

3月7日 15:00 JST・免責条項

1日 | 5日 | 1か月 | 6か月 | 年初来 | 1年 | 5年 | 最大



始値	3,165	時価総額	3.06兆	52 週高値	3,217
高値	3,217	株価収益率	5.01	52 週安値	1,838
安値	3,138	配当利回り	5.60%		

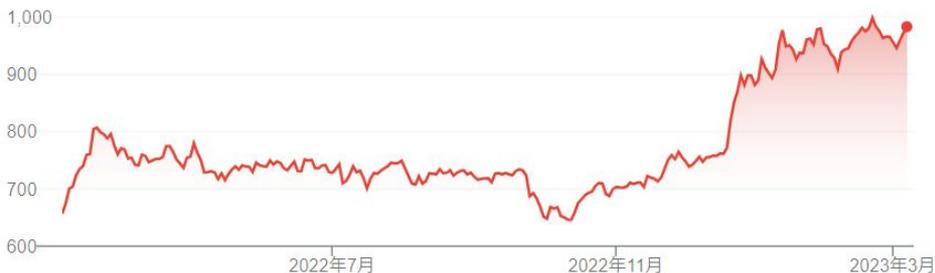
市場概況 > 三菱UFJフィナンシャル・グループ

983 JPY

+326.40 (49.70%) ↑ 過去 1 年

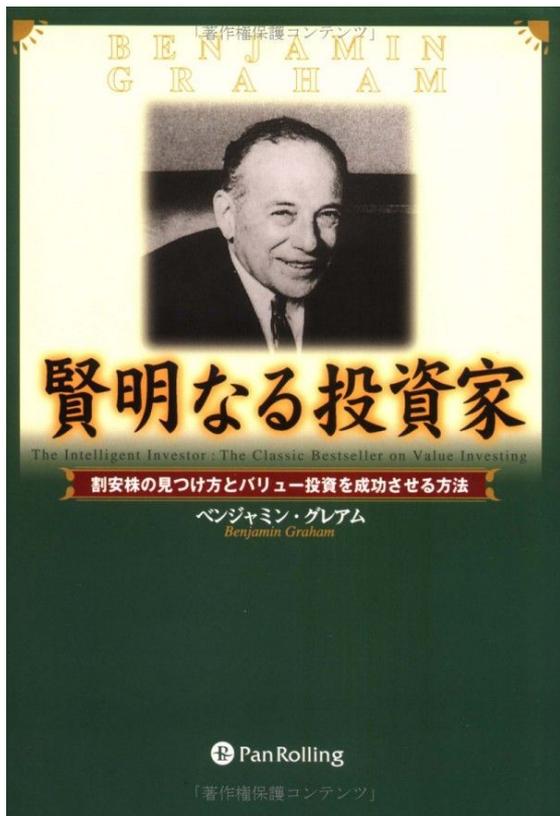
3月7日 15:00 JST・免責条項

1日 | 5日 | 1か月 | 6か月 | 年初来 | 1年 | 5年 | 最大



始値	976	時価総額	12.47兆	52 週高値	1,000
高値	983	株価収益率	30.65	52 週安値	633
安値	970	配当利回り	3.10%		

# バリュー投資の誕生



われわれが定義する割安証券とは、詳細に分析した結果、現在の価格よりも大幅に価値が高いと思われる銘柄である。

その価値が価格と比較して、少なくとも50%以上高いものだけを「割安」銘柄と呼ぶこととする。

# バリュー(割安)株とは？

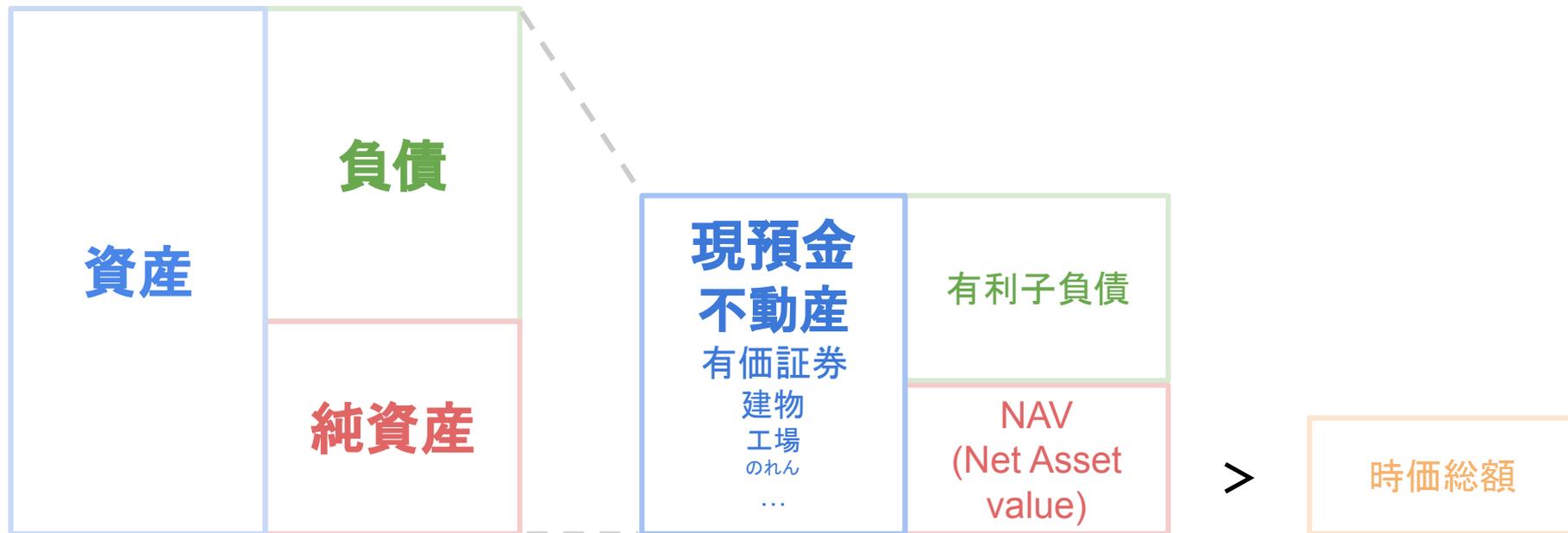
## 資産バリュー

- 低PBR
- 保有資産(時価)に対して時価総額が小さい
- 資本収益性(ROE)は低いことが多い

## 収益バリュー

- 低PER
- 当期利益に対して時価総額が小さい
- 高配当株もここに含まれる

# 資産バリュートのロジック



# 資産バリュー株の代表例

## TBSホールディングス



**TEL**  
TOKYO ELECTRON

現預金  
987億円  
賃貸不動産  
(時価)  
3,055億円  
有価証券  
7,269億円

有利子負債  
260億円

**NAV**  
**11,311億円**

>

市場概況 > TBSホールディングス

**3138.40億** JPY

時価総額

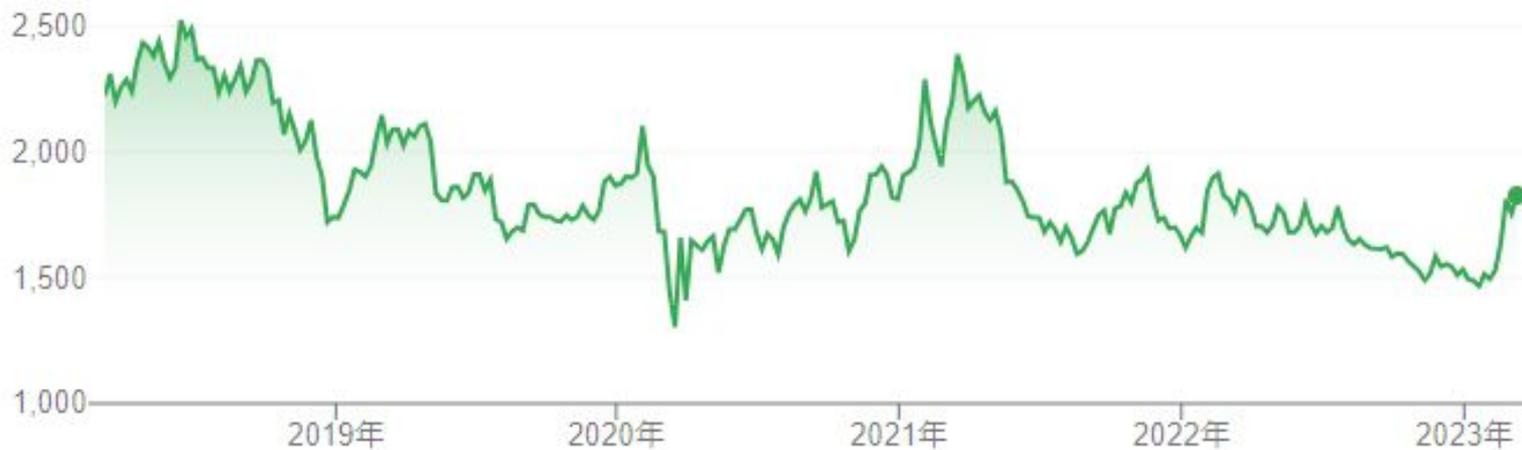
市場概況 > TBSホールディングス

1,829 JPY

-392.00 (-17.65%) ↓ 過去 5 年

3月7日 15:00 JST • 免責条項

1日 | 5日 | 1か月 | 6か月 | 年初来 | 1年 | 5年 | 最大



# 資産バリュース株の特徴

- 本当のバリュース株は、単にPBRが1倍を割るだけではなく、質の高い資産で再計算した際のNAV (Net Asset Value) が時価総額を上回る
- 何らかの理由で市場から無視され続けている
  - 業績が冴えない
  - 事業の将来性が疑問視されている
  - 株主還元が消極的である＝資産があっても株主の手に渡らない
- 大きく上昇するにはカタリストが必要
  - 外部環境の変化による収益の拡大
  - 株主還元が積極化(←物言う株主)
  - 被買収・MBO
- 根本的には「守りの投資」



# 収益バリューストックのロジック



PER 5倍 = **5年で元が取れる**

## 低PERが放置される理由

- 将来の利益変動リスクが大きい  
(赤字になるかもしれない)
- 市場が縮小している
- 利益が出ても株主に還元しない
- 人気のない業種
- 上がらないから、上がらない

PER = 成長 - リスク



**上記が解消されれば、上昇に向かう可能性も**

# バリュー投資でおさえるべきポイント

- 基本は「**守りの投資**」である
- 割安となっている理由をとことん突き詰めて**リスク**を確認
- そうそう上がらないものだと考え、下がっても**我慢**
- 散々下落した後にやっと上がる、**夜明け前が一番暗い**
- 上がったなら**躊躇なく売る**（数ヶ月～5年程度の中期投資）

# 長期投資？

